

まちの話題

TOPICS



6/26
~7/26

松宮昂^{たかし}プレ展示開催

今年3月に95歳で亡くなった若狭町の画家松宮昂さん(井ノ口)の作品展が、今秋開催されるにあたりPRも兼ねたプレ展示がパレア若狭で開かれました。

今回は昭和32年から平成25年制作の油絵10点が年代別に並び、作風の移り変わりが良く分かるように展示されていました。



松宮さんは昭和20年に教師となり、小・中学校で図工や美術を教えるかたわら、昭和31年の日展に初入選以来21回の入選。平成7年には福井県文化賞、平成12年には文部大臣表彰を受けられるなど活躍されました。

本展示は、第Ⅰ期9月5日(土)~27日(日)、第Ⅱ期11月28日(土)~12月27日(日)に予定されています。

6/29

観光功労者表彰受賞報告会

このたび宮本一男さん(写真右、熊川)と濱本一夫さん(写真左、遊子)が観光功労者表彰を受賞され、三方庁舎で森下町長に報告しました。

宮本さんは、平成12年から20年にわたりボランティアガイドとして活動され、平成26年からは若狭町かみなかの語り部会長として熊川宿の観光振興に貢献された業績により、日本観光振興協会中部支部長表彰を受賞されました。「昨年河内川ダムが完成し周辺整備も進んでおり、今後の観光需要の拡大の可能性も大きくなってきました。これからも今まで通り楽しくガイドを続けていきたい」とおっしゃっていました。

濱本さんは、平成11年から20年にわたり若狭三方五湖観光協会の理事、会長として観光事業に尽力され、地域の観光振興に貢献された業績により、福井県観光連盟観光功労者表彰を受賞されました。「観光協会長をさせていただいた時に設立した、道の駅三方五湖に関して思い出深いものがあります。また今年は新型コロナの影響により、観光が大打撃を受けています。今やっと県のキャンペーンの効果もありお客様の増加も見られるようになりましたが、予断は許せません。今後も観光協会員として応援していきたい」と話されていました。



7/2
~8/4

きららの湯ギャラリーで写真展開催

みかた温泉きららの湯2階「ギャラリーきらら」にて、町内や敦賀市で活動している写真サークル「フォトラブサークル」の男性5名、女性3名の作品15点が展示されました。

お風呂あがりのお客さんがリラックスして作品を鑑賞されていました。「きれいに撮れとるなあ」とか「この写真は、どうやって撮っているのかなあ」など口々に感想を言いながら楽しまれていました。

きららの湯では今後もギャラリーでいろんな分野の展示会を計画されているそうです。



7/3

人権擁護委員感謝状贈呈式及び委嘱状伝達式

若狭町役場三方庁舎において、退任する人権擁護委員への感謝状贈呈式と、新任・再任委員の委嘱状伝達式が合わせて行われました。

感謝状は1期3年委員を務められた橋本須美子さん(写真右から3人目、無惑)に岡本章敦賀人権擁護委員協議会長より、また再任の山田政孝さん(写真左から3人目、相田)と高橋香苗さん(写真右から2人目、海士坂)には牧川^{ひらかず}平和福井地方法務局敦賀支局長より委嘱状が伝達されました。

高橋さんは「不安がいっぱいですが、これまでの学校勤務での経験を生かし自分の出来ることを精一杯させていただきます」と決意を語られました。



7/13

町観光ビジョン改訂へ

若狭町観光振興ビジョンは平成21年に策定し、平成28年に改訂しています。改訂から5年目を迎え、3年後の北陸新幹線県内開業や新型コロナウイルス感染拡大による新しい生活様式の始まりなど社会情勢の変化を踏まえ、今年度見直します。

第1回策定委員会が三方庁舎で開かれ、委員に委嘱された民宿経営者や観光施設管理者らが現状報告や今後の方向性を協議しました。

策定委員長に選任された若狭三方五湖観光協会副会長の岡勝之さん(生倉)は「前回に引き続きの委員長で責任を感じます。内容を絞って、よりインパクトのあるビジョン策定を目指していきたい」と抱負を述べました。

7/15

若狭町有線テレビネットワーク施設更新工事安全祈願祭

間見神社(成願寺)において三方地域のケーブルテレビネットワークを光ファイバーに更新する工事のスタートにあたり、工事安全祈願祭が行われました。

森下若狭町長をはじめ、町の関係者と美方ケーブルネットワーク、工事関係者が出席しました。

ケーブルテレビネットワークが光ファイバーに更新されることで、落雷などの影響も少なくなり、安定して放送サービスを提供することが出来るようになります。また、美方ケーブルネットワークでは高速インターネット接続サービスや、4K放送サービスの提供を予定しています。

8月中旬には光ファイバー敷設工事が開始され、秋ごろより加入者宅への引込工事を開始します。



7/23

若狭町飲食店応援お食事券販売開始

新型コロナウイルス感染症の影響により、業況が悪化している飲食・宿泊業の業績回復を目的に、この日より若狭町飲食店応援お食事券が販売されました。

販売場所となったわかさ東商工会本所(中央)には、雨にもかかわらず販売開始の1時間30分前の7時30分より行列ができ、販売が始まった9時には100人以上もの人でいっぱいになりました。



販売はこの日1日で上中支所と合わせ1,000人以上の人が買い求めました。

買われた方は「これを機会に町内でまだ行っていないお店にも行ってみたい」などと話していました。



7/27 オリジナルマスク贈呈式

若狭町は新型コロナウイルス感染防止のため、町内小・中学生と町内に住む高校生世代の1,605人に地元で作られた冷感効果のあるオリジナルマスクを配布しました。制作したのは北前川でブライダルドレスを製作している「アルファブランカ」(本社京都市)で水着の生地を使い、水でぬらし軽くしぼった状態で着用すると冷感が得られ夏場での着用負担を軽減でき、洗って繰り返し使用できます。

この日、明倫小体育館で贈呈式があり、森下町長が児童代表に手渡しました。

児童会長の野村和矢さんは「コロナウイルスのため新生活様式で勉強しています。これからの暑い夏をこのマスクをつけて楽しく乗り切りたい」とお礼のあいさつをしました。また、町外で生活している若狭町出身学生にも贈る予定です。



7/27 気山小学校下校指導



この日気山小学校の下校指導が行われました。敦賀警察署交通課員2人が訪れ、一列で歩くこと、飛び出さないことなど、パネルを使った講習の後、6年生を先頭に各班に分かれ元気に下校していきました。一緒に歩いて指導を行い、途中で確認した危険箇所については、指導後先生方に対策をお願いしました。

みかた温泉 きららの湯

頸肩のこり、痛みのツボ療法

頸肩のこり、痛み -梅摘み作業の後に増える症状-

頸肩のこりや痛みは70%の人が生涯で一度は経験すると言われるほど多い症状です。若狭地方では梅雨があける頃「梅摘み作業をして痛めた」と訴えられる患者様が多く来院されます。

頸肩のこり、痛みの原因は「筋肉」「骨(関節)」「ストレス」

多くは筋肉の疲労(使い痛み)が原因です。慣れない姿勢やいつもとは違った作業を行うことで生じます。梅摘み作業やスポーツ大会後の症状の多くがこれにあたります。加齢に伴う頸椎の変形が筋肉や靭帯に負担を与えて痛みを生じる場合もあります。

頸椎の変形が進んだり、椎間板という椎骨間のクッションが傷んだりすると、骨(関節)での炎症が痛みの原因となって、こりや痛みばかりでなく、手のシビレや麻痺(はしが持ちにくい、字が書きにくいなど)、時には歩行困難や排尿障害(トイレが近い、尿が出にくいなど)を伴うようになります。

また、頸肩のこりは精神状態とも深く関連します。「肩の荷が重い」に表現されるようにストレスが重なると頸肩のこりを感じたり痛みが強くなったりします。自粛生活が続いた運動不足もこりを悪化させます。

健康通信

第6回

危険な症状 -こんな時はすぐに病院へ-

頸椎や首の筋肉への細菌感染、腫瘍(がん細胞)が頸の神経を刺激する場合、心筋梗塞や狭心症の初期症状として、頸の痛みやこりを覚えることがあります。発熱を伴う場合や頸を動かさなくても痛む場合には精密な検査が必要です。

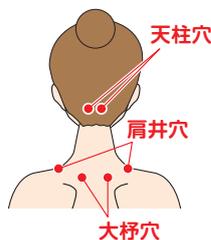
頸肩のこり、痛みのツボ「天柱」「大杼」「肩井」

天柱…後頭部の髪の生え際、中央のくぼみの両脇にある太い筋肉の上端にとります。

大杼…頸を前に曲げ、出っ張る第7頸椎の棘突起のひとつ下の第1胸椎下端から外に親指幅1.5本分にとります。

肩井…頸を前に曲げ、出っ張る第7頸椎頸と肩先の中間点にとります。

筋肉の緊張による圧痛点を見つけ、指で5秒間程度ゆっくり押さえます。呼吸もゆっくり整えることで筋緊張が和らぎます。4~5回繰り返し返してください。温泉に浸かりながら押さえるとより効果的でしょう。



きららの湯若狭鍼灸院院長 江川雅人 ☎0770-45-1517

三方石観世音の手形・足形等 奉納品の文化財指定

このたび、福井県教育委員会が、「三方石観世音の手形・足形等奉納品」を文化財に指定する決定をしました。福井県指定有形民俗文化財になります。

- 所在地：若狭町三方第 22 号 1 番地
- 所有者：三方石観世音
- 員数：3,455点
- 時代：江戸時代後期(文政期)～現代(平成期)



手形や足形をした奉納品(写真)は、三方石観世音で今も続いている江戸時代以来の民間信仰「願はらし」(奉納品や既製品の手形・足形等を持ち帰り、身体の疾患が治るように祈願し、願いが叶うと2倍にして返納する)を後世に残すために文化財指定されます。現存する約6万点の中から、歴史的・民俗的特徴を典型的に示す資料が選ばれました。指定品のうち、348点が8月31日まで若狭三方縄文博物館夏季企画展で展示されています。



安全で安心な上下水道に向けて Vol.3

若狭町の下水道事業について

若狭町の下水道事業は、それぞれの地域の特性を生かした有利な補助事業の活用により事業を展開し、現在では、公共下水道事業4地区、農業集落排水事業9地区、漁業集落排水事業4地区で運営しており、下水道の整備率は、ほぼ100%となっています。なお、食見、河内地区については、各戸の合併浄化槽での処理になっています。

ほとんどの地区が、共用開始から20～30年以上経過しており、順次、施設の更新をしていく必要があります。

事業種類	三方地域()…共用開始	上中地域()…共用開始
公共下水道事業	三方(H12)、海越(H19)	熊川(H9)、三宅(H11)
農業集落排水事業	三十三(H6)、遊子(H8)、はず川西(H8)、田井(H11)	堤(H5)、杉山(H6)、野木(H7)、上中鳥羽(H7)、瓜生(H9)
漁業集落排水事業	世久見(S63)、神子(H4)、小川(H11)、常神(H18)	

今後20年間における下水道の事業計画では、老朽化した施設(処理場、ポンプ場、管路)の必要な更新に加え、更新経費や維持管理経費の削減を図るため、下水処理場の統合も計画しており、この計画による投資額は、70億円以上になる見込みです。

また、各地区住民で組織する下水道施設の管理組合では、毎年、処理場の草刈りやクリーン研の点検等の活動も行っています。

毎年9月10日は、「下水道の日」となっています。暮らしを支える下水道について、みんなで今一度考えてみましょう。



管理組合による草刈り作業(瓜生)



管理組合による草刈り作業(三十三)

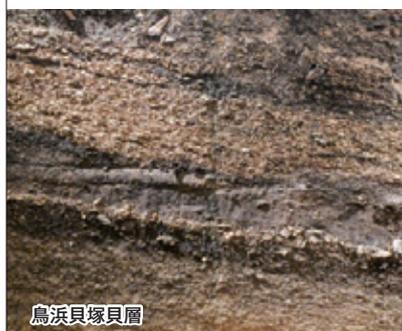
「令和2年度」特別企画展

シマシマが語る

46億年の歴史



K-Pg境界



鳥浜貝塚貝層



宮滝式土器(文様)



ストロマトライト



2020.9.19 [土] — 11.23 [月・祝]

展示
会場

三方湖の畔、縄文ロマンパーク内に隣接するふたつの博物館
福井県年縞博物館・若狭三方縄文博物館

第1部 縞模様でわかる地球の歴史 (福井県年縞博物館)

第2部 縞模様でたどる日本人の歴史 (若狭三方縄文博物館)

【開館時間】9:00~17:00(最終入館は16:30)

【休館日】火曜休館(両館共通)※臨時休館あり。詳細は各館のホームページ参照

【入館料】〈各館〉一般:500円 小中高生:200円(常設展含む)

未就学児:無料(両館共通) 70歳以上:無料(年縞博物館) 若狭町民:無料(縄文博物館)

〈両館共通観覧券〉一般:700円 小中高生:280円

【アクセス】〒919-1331 福井県三方上中郡若狭町鳥浜122-12-1 縄文ロマンパーク内

・JR小浜線「三方駅」から…(徒歩)25分 〈レンタサイクル〉10分 〈タクシー〉5分

・舞鶴若狭自動車道「若狭三方IC」「三方五湖スマートIC」から…5分

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の事項についてご協力をお願いします。

- 発熱や咳等の風邪症状が見られる方は入館をご遠慮ください。
- マスクの着用をお願いします。
- 咳エチケットや手洗い、アルコール消毒液による感染防止対策をお願いします。
- 観覧時は会話をお控えいただくとともに、他の来館者との十分な距離をとってください。
- 状況により、入館者の制限を行う場合があります。
- 壁や展示ケースに手を触れないでください。
- お名前・連絡先・体調等のご記入にご協力いただく場合がございます。

福井県年縞博物館
TEL: 0770-45-0456



若狭三方縄文博物館
TEL: 0770-45-2270

主催: 福井県年縞博物館 共催: 若狭三方縄文博物館
展示協力: 海洋研究開発機構、神奈川県立生命の星・地球博物館、産業技術総合研究所、鳥浜漁業協同組合、福井市自然史博物館、新潟県立歴史博物館、新潟市北区郷土博物館、若狭工房、福井県立恐竜博物館、福井県立歴史博物館、福井県立若狭歴史博物館